

平成29年12月18日

教育委員会からの提言

『テレビの見方を考えましょう!』

島田市教育委員会 教育長 濱田 和彦

平成28年度のいじめの件数が、32万件と過去最高になったと、10月に報道されました。島田市でも、平成28年度に小学校・中学校合わせて178件のいじめが確認されています。この件数は、平成26年度の約2.2倍です。このような増加は、小さなトラブルを積極的にいじめと認知したことも一因ですが、心配される結果です。

島田市教育委員会では、子供たちがいじめの加害者にならないように、やさしく思いやりのある子供に育てて欲しいと願い、以下提言します。

記

1 テレビの見方を考えましょう。

11月に行われた市町教育委員の研修会では、「テレビ番組が子供の心に大きな影響を与えている。」という講演がありました。

テレビ番組には、失敗を笑いにしたり、罰ゲームやどつきを楽しんだりするものがあります。笑いにすれば許されるというのは、シナリオのあるテレビ番組の中だけです。

子供がテレビを見る時は、大人の態度や姿勢が大切になります。

※ テレビ番組の内容について、親子で語り合しましょう。